

平成28年度
事業報告書

公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会

目 次

平成28年度事業報告	1
I 事業の概要	2～9
1. 入園者数	2
2. 公益目的事業	2～7
3. 収益事業	7～9
II 機関運営当	9～11
1. 組織体制	9～10
2. 理事会・評議員会の開催状況	10～11
事業報告の附属明細書	12

平成28年度事業報告

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

本年度は、第3期目指定管理の最終年度であり、京都トレーニングセンターが7月にオープンした記念すべき年となりました。当法人が目指す「自然を楽しむ公園づくり」「スポーツを楽しむ公園づくり」「だれもが楽しめる公園づくり」「にぎわいの拠点となる公園づくり」「地域との連携による地域の活性化」を基本方針としてスポーツ推進事業、自然文化事業、自然文化・スポーツ振興支援事業を展開し、公益法人としての使命感と責任感を持って、安定した経営確保にも努めながら事業を積極的に推進しました。

スポーツ事業では、誰でも参加できる各種教室を実施し、「テニス教室」「レディーススポーツデー」では保育ルームを設け、子育て世代が参加しやすい環境を提供し、高齢者に人気の「グラウンド・ゴルフのつどい」等を実施して幅広い府民がスポーツを始めるきっかけづくりの場を創設しました。また、グラウンド・ゴルフ大会、テニス大会等を開催してスポーツの普及・振興や地域交流を図りました。今年度も亀岡以北福知山までの障がい者団体等に呼びかけ「障がい者スポーツ交流大会」を実施し、多くの参加をいただきました。冬季における利用者拡大を目的に取り組んで来たクロスカントリー大会も7年目となり、リピーターの参加も多く見られました。

7月にオープンしたトレーニングセンターでは、地元住民の健康体力増進目的での利用の他、中・高校生のクラブ活動や車いすフェンシングナショナルチーム、京丹波町が誘致したさくらジャパン等のアスリートにトレーニング指導を行いました。

文化事業では、丹波自然運動公園や近隣の自然を活かした「親と子の山村体験」や「摘み菜教室」「キノコ教室」「天文教室」など親子、高齢者が一緒に学ぶ手作り教室を開催して毎日の暮らしを楽しんだり、地域の交流、活性化を図ることができました。1986年のハレー彗星接近時に開館した丹波天文館は30周年を迎え、記念イベントとして地元小・中学校生の天文研究作品展を実施し、天文への関心を高めていただくような工夫を行いました。

地域との連携事業では、地元京丹波町教育委員会と丹波自然運動公園の施設活用によるスポーツの振興・競技力向上及び教育の充実・発展に関する協定を締結するなど、公園と地域を幅広くフィールドにした取り組みを展開し、関係団体や地域住民と協力して公園を拠点とした地域ぐるみの活動に発展させることに努めました。

本年度は、「森の京都」のターゲットイヤーであったことから園内の大木を利用した「ツリークライミング教室」や「あっぱれたんぼ」「森のバザール」など森に

関連するイベントを充実させました。また、「丹波ちびっこまつり」「2016京都丹波ロードレース大会」「京都丹波ふるさと特産展うまいもの市」「京丹波●食の祭典2016」等恒例のイベントも数多く開催し、ご来園の方々に楽しんでいただくことができました。

本年度も自然に親しむ機会として地元の幼稚園児や保育所の幼児にタケノコ堀りやカブトムシの幼虫観察等を実施しました。

施設の管理運営では、これまで以上に利用者が安心安全にご利用いただくことをモットーに職員一人ひとりが危機感を持って事故防止に努めました。

丹波自然運動公園は、災害時の防災拠点として指定されていることから有事の際には当法人も全面的に協力できる体制を備えました。

今後も、「にぎわいのある公園」を目指して、府民のニーズを取り入れながら地域交流の場及び府民の憩いの場として、公益目的事業を推進するとともに、安心・安全で快適な空間を提供し、豊かな「スポーツライフ」及び自然文化と親しむライフスタイルの確立に努めてまいります。

I 事業の概要

京都府との指定管理基本協定（平成24年4月1日）に基づき京都府立丹波自然運動公園における各施設の管理運営、スポーツ振興事業、自然文化推進事業及び自然文化・スポーツ振興支援事業、地域振興事業などの公益目的事業及び収益事業を行った。

本年度の主な事業概要は、次のとおりである。

1. 入園者数

総入園者数	599,236人
運動施設	403,351人
フリーゾーン	195,885人

入場者総数は、雨天によるイベント中止はありましたが、夏のプール開園時は天候に恵まれたこと、トレーニングセンターがオープンしてトレーニング場利用者が徐々に増加したこと、3月の森の京都ディクオイベント等により昨年に比べ3.3%の増員となった。

2. 公益目的事業

(1) スポーツ振興事業

施設の有効活用をはかりながら、府民の健康づくりや豊かなスポーツライフの実現を目的に多種多様なプログラムを設定し、誰もが気軽に参加できるスポーツの場として地域のスポーツ振興を促す事業

1) スポーツ教室

基本技術の習得と仲間との交流を広げるきっかけづくりの場を提供するとともに保育ルームを設置し子育て世代の女性が参加しやすい環境作りを企画した。

今年度の保育ルーム利用人数は145名あり、子育て中の女性からは、安心してスポーツができると大変好評を得た。

地域交流、スポーツの普及・振興を目的

事業名	回数	人数
レディーススポーツデー	34	875人
テニス教室	32	456人
太極拳教室	23	313人
サッカー教室	1	47人
ツリークライミング教室	2	118人
合計		1,809人

2) スポーツ振興・レクリエーションの普及

世代を問わずスポーツを楽しむ機会をつくるとともに、利用者の親睦を深め、地域交流の活性化を図り、活力ある体力づくりの増進に寄与した。

地域交流、スポーツの普及・振興を目的

事業名	回数	人数
テニス大会	3	342人
グラウンド・ゴルフ大会	4	1,126人
ゲートボール大会	2	167人
ソフトバレーボール大会	1	72人
クロスカントリー大会	1	227人
障がい者スポーツ交流会	1	100人
エンジョイテニス	42	430人
スポーツを楽しむ日	11	79人
グラウンド・ゴルフのつどい	29	919人
障がい者スポーツのつどい	11	101人
ディスクゴルフ大会	1	105人
合計		3,668人

3) スポーツ支援事業

主にジュニアアスリートを対象として競技力向上に資する科学的支援及び医科学的にトレーニング可能な方を対象に健康及び体力を維持増進するための支援を行った。

地域交流、スポーツの普及・振興を目的

指 導 内 容	利用人数
筋 力 測 定	227人
基 礎 体 力 測 定	147人
体 組 成 測 定	252人
ト レ ー ニ ン グ 指 導	1,188人
栄 養 指 導	113人
コ ン デ ィ シ ョ ニ ン グ 指 導	284人
メ ン タ ル ト レ ー ニ ン グ	150人
動 作 分 析 / 映 像 加 工	411人
合 計	2,772人

(2) 自然文化推進事業

1) 文化教室

公園の持っている豊かな自然的条件を最大限生かして、心豊かで質の高い生活を送り、毎日の暮らしを楽しみ、文化と親しむライフスタイルの確立に貢献した。

心身の健全な発達、豊かな人間性を涵養することを目的

事 業 名	回数	人数	備 考
摘 み 菜 教 室	2	24人	野草の採取と料理
キノコ教室	1	18人	キノコの見分け方
手 作 り 教 室	3	49人	ミニ椅子、望遠鏡、しめ縄づくり
ガ ー デ ニ ン グ 教 室	2	38人	季節の寄せ植え
天 文 教 室	6	106人	月、星座観望
天 体 観 測		1,505人	
合 計		1,740人	

2) 自然体験

近隣地域と協働し農業体験等を通して、地産地消、子どもたちの食育、人々とのつながりなどを考える機会を提供した。

心身の健全な育成を目的

事 業 名	回数	人数	備 考
あ っ ぱ れ た ん ぼ	1	183人	田植え
	1	—	稲刈りは雨天中止

職 場 体 験	1	6人	近隣中学校生涯学習 (3日間)
親と子の山村体験	1	34人	1泊2日で稲刈り、キャン プファイヤー等
合 計		223人	

3) 作品展示

近隣の愛好家の作品を展示するとともに栽培方法等の情報交換の場としての役割も果たした。近隣をはじめ広く来園者楽しんでいただくことで地域の活性化にも繋がった。

地域社会の健全な発展を目的

さつき・山野草展	日 時	平成28年6月3日(金)～5日(日)
	入場者	185人
	内 容	丹波地域のサツキ・山野草の愛好家の作品 展示と情報交換
菊 花 展	日 時	平成28年10月22日(土)～11月3日(木)
	内 容	丹波地域の菊の愛好家及び公園の作品展 示と情報交換

4) イベント

スポーツだけでなく公園の四季折々の美しさ、楽しみ方を知っていただくためにイベントを開催し、より多くの人々に来園していただくことを目的に実施した。実施に当たっては、様々な活動団体と連携・協働して、地域の公園としての位置づけを確立し、地域振興・地域の活性化に積極的に参画した。

地域交流、地域社会の健全な発展及び心身の健全な育成を目的

丹波公園はるまつり	日 時	平成28年4月10日(日)
	入場者	7,000人(バザールと同日開催)
	内 容	桜の開花に合わせて地元商工会等と協働実施 南丹船井レクリエーション協会と連携した遊び のコーナー ステージイベント、警察の展示・啓発コーナー
森のバザール	日 時	平成28年4月10日(日)(はるまつりと同日開催) 平成28年9月19日(月・祝)雨天中止
	入場者	7,000人(はるまつりと同日開催)
	内 容	手作り品の市、野外ライブ

丹波ちびっこまつり	日 時	平成28年5月5日(木・祝)
	入 場 者	23, 000人
	内 容	金魚つかみ、遊びのコーナー、スポーツコーナー、小動物コーナー、ツリークライミング、ステージイベント等、京都府警察音楽隊の演奏 南丹船井レクリエーション協会、府立高校、フライングディスク協会等と連携
あっぱれたんぼ	日 時	平成28年5月29日(日)～10月2日(日)
	入 場 者	7, 174人
	内 容	近隣地域と協働し、田んぼにアートする 田植え、成育期間中の観望、黒豆収穫体験、 案山子展示(稲刈りは雨天中止) 地産地消、食育教育の実践
京都トレーニングセンター内覧会	日 時	平成28年6月26日(日)～7月10日(日)
	入 場 者	1, 051人
	内 容	京都トレーニングセンターの竣工に伴い、地元住民、トレセン利用予定者に内覧会を実施
京丹波・食の祭典	日 時	平成28年10月23日(日)
	入 場 者	12, 300人
	内 容	京丹波町の食材PR、地元産品を使用した料理・加工品の即売
天文館30周年記念展示会	日 時	平成28年10月30日(土)～11月5日(土)
	入 場 者	250人
	内 容	天文館30周年を記念して地元小・中学生の天文研究作品を展示、表彰
丹波公園まつり	日 時	平成28年11月3日(木・祝)
	入 場 者	26, 200人
	内 容	京都丹波ロードレース大会、京都丹波ふるさと特産展うまいもの市、ツリークライミング教室 南丹船井レクリエーション協会、府立高校等と連携した遊びコーナー

5) サポーター事業

公園の環境整備を府民みんなの手で美しくするとともに公園への愛着、また参加者の生き甲斐づくりの場として事業を展開した。

地域の交流、地域社会の健全な発展を目的

(3) 自然文化・スポーツ振興支援事業

1) 運動施設等の公益目的貸与

スポーツ目的での利用者に運動施設の貸与並びに健康で文化的な生活を推進するため文化活動等を行う利用者に公園施設を貸与した。

スポーツ振興・心身の健全な育成及び地域社会の健全な発展を目的

施設名	利用人数
陸上競技場	63,164人
補助競技場	69,194人
テニス・バレーコート	89,380人
軟式野球場	38,940人
体育館	55,049人
球技場	42,249人
トレーニング棟	1,466人
運動施設合計	359,442人

施設名	利用人数
天文館	1,611人

2) 宿泊施設の公益目的貸与

公益目的に合致する公園利用者に対して宿泊施設を貸与した。

スポーツ振興・心身の健全な育成及び地域社会の健全な発展を目的

施設名	利用人数
宿泊所	22,903人

3) 施設の管理運営事業

安全・安心な公園を目指し、府民に親しまれる健全で快適な公園環境の維持管理を行うとともに、防災拠点として有事の際にその機能が最大限発揮できるよう行政との連携に努めた。

3. 収益事業

(1) 収1事業

1) 給食業務事業

宿泊施設利用者にセルフサービス形式で普通食を提供し、地元食材を使用しながら利用者のニーズに合わせ特別食の提供も行った。

京都トレーニングセンターオープン後は、利用者のご要望や相談に応じてアスリート食の提供を今年度より開始した。

また、管理栄養士による年齢層に応じた食育を行い、食に関する大切さについて講演を行った。

一般施設利用者への弁当を中心とした大量の昼食提供を、保健所の指導を得ながら衛生に十分注意して実施した。

2) 喫茶、レストラン、売店等業務事業

6月下旬まで売店は、旧宿泊所のロビー及び中央管理棟喫茶室に設け、7月より従前の店舗は閉店し京都トレーニングセンター内に売店ならびにレストランを新たにオープンした。レストランでは、健康を意識して食していただける健康ランチを中心としたメニューにリニューアルし、さらには、京都府南丹広域振興局が進める森の京都「京都丹波イチ推しの食」新料理メニューの共同開発に参画して、「京丹波ポーク森のソース」を販売した。

夏季には、南区域にレストハウス及び売店を開設し（プール開園期間中）利用者への軽食や物品販売サービスに努めると共に、公園利用者から要望の高いバーベキューも継続して提供し、地場特産品を使用したメニューの提供・販売をした。

運動施設を利用の大会主催者からの要望で特設売店を多数開設し好評を得た。

3) 請負業務事業

京丹波・食の祭典をはじめとした各種イベントや、園内で行われた大会の会場設営業務を行った。園内に精通していることを強みに他の業者より、親切丁寧をモットーにサービスを提供しており、利用者には大変喜ばれた。また、今年度は森の京都博関連事業についての会場設営業務も請負い、最終イベントに相応しい催しとなった。

また、園外事業として道の駅「京丹波 味夢の里」の維持管理業務を継続して行った。

(2) 収2事業

1) プール管理運営

本年度のプールのオープン期間は7月15日（水）～8月31日（月）で、造波プールやウォータースライダーを備えたファミリープールの運営を行った。天候に恵まれたことにより連日たくさんの利用者でにぎわった。

京都府が指定する子育て応援パスポート事業の対象施設でもあり子育て世代を応援した。利用者 31,080人

2) パターゴルフ場の管理運営

パターのみで遊べる全18ホールの天然芝コースで起伏のある本格的なコースとなっている。

京都府が指定する子育て応援パスポート事業の対象施設であり、子育て世代の家族にも楽しんでいただいた。利用者 3,735人

3) 施設の貸与

宿泊施設の貸与のうち観光目的やレジャー等、当法人の公益目的に合致しないものの貸与。宿泊施設利用者 503人

トレーニング棟利用のうち健康体力増進等による器具使用

トレーニング棟利用者 6,789人

地元京丹波町の委託を受けて、町民の健康づくりに役立てるため健康器具を設置し貸与。健康器具利用者 2,711人

II 機関運営等

1. 組織体制

1) 役員等就任状況（平成29年3月31日現在）

評議員

役員

役職名	氏名
評議員	梶本正徳
	野間之暢
	北村優幸
	辻謙一
	松本和久
	伴田邦雄

役職名	氏名
理事長	寺尾豊爾
副理事長	畠中源一
常務理事	岡本久
理事	岩崎雅寛
	野口久之
	姫野孝宏
	湊嘉秀
監事	太田英生
	細野昭和

2) 事務局 (平成29年3月31日現在)

事務局長 (1)	参事 (1)	総務課 (トレーニングセンターを含む) (17) 管理課 (11) 業務課 (6) *非常勤 (6) 含む
----------	--------	--

2. 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 評議員会

1) 第1回評議員会 平成28年6月9日 (木) 午後3時

決議事項

- ① 平成27年度公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業報告並びに決算書の承認について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会定款の一部変更について
- ③ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会役員並びに評議員の選任について

2) 第2回評議員会 平成29年3月24日 (金) 午後3時

決議事項

- ① 平成29年度公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業計画書及び収支予算書等について

(2) 理事会

1) 第1回理事会 平成28年5月26日 (木) 午後3時

決議事項

- ① 平成27年度公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業報告並びに決算書の承認について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会定款の一部変更について
- ③ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会組織規程の一部変更

について

- ④ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会嘱託職員就業規則の一部変更について
- ⑤ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会作業員就業規則の一部変更について
- ⑥ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会役員並びに評議員候補者の推薦について
- ⑦ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会評議員会の招集について

報告事項

- ① 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会職員給与規程の一部変更について（専決処分報告）
- ② 京都トレーニングセンターについて
- ③ 職務執行状況の報告について

2) 第2回理事会 平成29年3月10日（金）午後3時

決議事項

- ① 平成29年度公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会事業計画書及び収支予算書等について
- ② 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会組織規程の一部変更について
- ③ 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会評議員会の招集について

報告事項

- ① 公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会職員給与規程の一部変更について（専決処分報告）
- ② 決算見込みについて
- ③ 次期指定管理者指定について
- ④ 職務執行状況の報告について

(3) 監事監査 平成28年5月19日（木）午後1時30分

- ① 平成27年度事業報告及び決算概要説明
- ② 平成27年度決算

事業報告の附属明細書

公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会定款第8条第1項第2号に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項を記載すべき「事業報告の附属明細書」は、本事業報告に掲載しているため作成しておりません。